

第1学年 特別活動（学級活動）学習指導案

青梅市立第一中学校
紙澤雅一

1 日時・学級

平成 年 月 日（ ）第 校時 : ~ : 1年 組(室)

2 単元名

「今こそ考えよう、ケータイとコミュニケーション」
(個人及び社会の一員としての在り方に関すること)
※ 関連事項: メディアリテラシー、情報モラル

3 単元のねらい

現在、幅広い年齢層において、携帯電話によるトラブルや被害が拡大している。これらの原因の多くは、コミュニケーション能力の不足や、自分にも起こり得る問題としての認識不足、リスクに対する視点の欠如によるものと考えられる。特に、携帯電話の利用率の高まる中学生の初期の段階で、被害者にならないための危機に対応する力と、加害者や傍観者にならないための倫理観を育てる必要がある。これらを通して、生徒の社会性の不足や社会の一員としての自覚不足を補い、責任ある行動をとれる人間の育成をめざす。

4 本時の学習

- (1) **本時のねらい** 携帯電話の便利さの裏側にどのような問題点があるのか、携帯電話に関連した八つの事例をもとに、身近な問題として考えさせる。
各事例をもとに、危険性を認識し、対応するための知識を身に付ける。
自分たちで考えたことや、他の班の発表を聞く中で、携帯電話などの道具は、利用の仕方によって、有用にも有害にもなることを意識させ、倫理観を養う。
- (2) **本時の展開**

	主な学習活動	指導上の留意点
導入 10	・テキスト17ページの図から、携帯電話のマナー違反をさがす。	・テキストを配布し、記名させる。 ・授業の趣旨を説明する。
展開 (1) 10	<div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin-bottom: 5px;"> 「八つのケースのうち、六つのケースについて、各班で考えてもらいます。まず、それぞれ指定したケースの左ページのマンガだけを読んで、問題点を個人で考え、ワークシートに記入しましょう。記入しましょう。」 </div> ・各個人で事例を読む。	・ワークシート1を配布する。 ・ワークシートに記名させる。 ・ワークシートの問題点を記入するように指示する
展開 (2) 15	<div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin-bottom: 5px;"> 「班毎に指定されたケースについて、対策を話し合います。中学生として、また保護者や携帯電話会社の立場でも考えましょう。」 </div> ・班毎に話し合う。 ・話し合った結果をワークシートに記入する。	・発表者を決めておくように指示する。
展開 (3) 10	・各班毎にまとめた内容を発表する。 ・気づいたことをワークシートに記入する。	・ワークシート2を配布する。 ・他の班の発表で気づいたことはメモしておくように指示する。
まとめ 5	・授業全体で、気づいたことや感想をワークシートに記入し、提出する。	・席を戻させる。 ・ワークシートをまとめさせる。

5 評価（評価の内容及び評価の方法）

- ・六つの事例を身近な問題とする知識が得られたか。
…学習時の観察（個人の活動）、ワークシートの記入内容
- ・被害者になる可能性を認識しようという姿勢が見られたか。
…学習時の観察（班での活動）、ワークシートの記入内容
- ・対策を考える力がついたか。
…ワークシートの記入内容、発表状況と発表を聞く様子